

9 款 消防費 1 項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績
消防資機材充実事業 【消防署】		一般財源 3,128	<ul style="list-style-type: none"> <li>○警防関係資機材の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防用ホース、安全マット等の資機材を整備した。</li> </ul> </li> <li>○救助関係資機材の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・空気呼吸器用ボンベ、救助用担架等の救助資機材を整備した。</li> </ul> </li> <li>○救急関係資機材の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・機器の運用整備を図った。</li> </ul> </li> </ul>
1 目 常備消防費			
予算額	3,130		
決算額	3,128		
消防職員の技能向上事業 【消防署】		一般財源 803	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種認定救命士養成・救急関係研修会・救急技術向上訓練                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・薬剤投与認定救命士及び気管挿管認定救命士を養成し、研修会等に参加し救急業務に必要な知識を習得し、自己能力向上を図った。</li> <li>・田辺中央病院の検証医師を迎え、医学的観点から検証医師による評価等を受けて救急技術向上を図った。</li> </ul> </li> <li>○救助関係各種講習及び研修会・警防技術向上訓練                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・あらゆる災害に対応するために講習会等を受講し、各種免状を修得した。</li> <li>・取り壊しの決まった建物を利用し震災時の建物進入訓練、街区火災想定訓練を実施した。</li> </ul> </li> </ul>
1 目 常備消防費			
予算額	837		
決算額	803		
応急手当等普及事業 【消防署】		一般財源 485	<ul style="list-style-type: none"> <li>○救急講習会等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急蘇生法及び止血等の技術・知識を身に付けてもらうため、一般市民や事業所等を対象に上級救命講習会や普通救命講習会を実施し、一定レベルに達した受講者に修了証を交付した。</li> <li style="padding-left: 40px;">上級救命講習：3回 修了証交付者：21人</li> <li style="padding-left: 40px;">普通救命講習：44回 修了証交付者：844人</li> <li style="padding-left: 40px;">救急指導：14回 参加者：817人</li> </ul> </li> <li>○救急講習会等の広報                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急講習会等の案内を広報紙に毎月掲載するとともに、市内掲示板等にポスターを掲出した。</li> </ul> </li> </ul>
1 目 常備消防費			
予算額	845		
決算額	485		

9 款 消防費 1 項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績
防火意識啓発事業 【消防署】		一般財源 38	○防火査察 ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間計画に基づき防火査察を実施した。 ○予防広報 ・各種火災予防運動等の機会を捉えて消防車両による火災予防広報を実施し、市民等に対して防火意識の高揚に努めた。 ○防火防災体制の強化 ・各区・自治会、自主防災会及び事業者に対して各種訓練等を実施し、防火防災体制の強化に努めた。
1 目 常備消防費			
予算額	105		
決算額	38		
防火防災啓発事業 【消防本部予防課】		その他 699	○住宅用火災警報器の設置促進 ・住宅用火災警報器が設置義務化となり、設置普及を図るため、市広報紙、消防ホームページ等あらゆる広報媒体を活用した普及啓発に努めた。 ○防火査察 ・防火対象物及び危険物施設に対し、年間計画に基づき防火査察を実施した。 ○防火意識の向上 ・各種火災予防運動を展開する上で、市広報紙、情報機関等に情報提供して市民に対する防火意識の向上に努めた。 ○事業所の防火管理体制の強化 ・自衛消防隊の訓練大会及び防火管理資格取得講習会を開催し、防火管理体制の充実強化に努めた。
1 目 常備消防費			
予算額	916		
決算額	699		
井手分署における消防運営事業 【消防署井手分署】		その他 3,327	○消防資機材の充実 ・消防ホース、泡消火器具、トランシーバー用バッテリー等の資機材を新たに導入し、消防力の強化を図った。 ○防火査察 ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 ・自治会等に対し、消火器等の取扱い指導、防火講話、起震車による地震体験等を行い、住民の防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等 ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体等で普通救命講習会等を開催して応急処置の普及に努めた。
2 目 消防分署費			
予算額	4,087		
決算額	3,327		

9 款 消防費 1 項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績
宇治田原分署における消防運営事業  【消防署宇治田原分署】		その他 3,291	○消防資機材の充実 ・消防ホース、泡消火器具等の資機材を新たに導入し、消防力の強化を図った。 ○防火査察 ・防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 ・自治会等に対し、消火器等の取扱い指導、防火講話、起震車による地震体験等を行い、住民の防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等 ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体等で普通救命講習会等を開催して応急処置の普及に努めた。
2 目 消防分署費			
予算額	4,325		
決算額	3,291		
北部分署における消防運営事業  【消防署北部分署】		一般財源 11,896	○消防資機材の充実 ・火災調査資機材等を導入し、消防力の強化を図った。 ○防火査察 ・防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 ・自治会等に対し、消火器等の取扱い指導、防火講話、起震車による地震体験等を行い、市民の防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等 ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体、市内中学校で普通救命講習会等を開催して応急処置の普及に努めた。
2 目 消防分署費			
予算額	12,644		
決算額	11,896		
消防団育成・強化事業  【消防本部消防総務課】		一般財源 19,216	○各種訓練 ・消防活動の基本操作である、消防（小型ポンプ）操法訓練等を 53 回実施し、京都府消防協会綴喜支部消防操法大会及び京田辺市操法大会を行った。 ○消防団への加入促進 ・広報媒体を活用し、消防団員募集広告の掲示などを行い、また各種イベント実施の際、消防団員 PR コーナー等を設けて勧誘活動を行った。
3 目 非常備消防費			
予算額	24,086		
決算額	19,216		

9 款 消防費 1 項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	
消防車両等購入事業 【消防本部消防総務課】		国庫支出金	60,000	○常備消防車両の更新 ・はしご付き消防ポンプ自動車を更新した。 ○非常備消防車両の更新 ・消防団小型動力ポンプ付積載車（2台）を更新した。	
		府支出金	32,000		
		地方債	66,800		
		その他	1,000		
		一般財源	45,537		
4 目 消防施設費					
予算額	205,392				
決算額	205,337				
消防救急無線デジタル化事業 【消防署】		国庫支出金	60,000	○消防救急デジタル無線整備事業完了	
		地方債	149,500		
		その他	106,197		
		一般財源	24,503		
		(前年度繰越)	(340,200)		
4 目 消防施設費					
予算額	392,957				
決算額	340,200				
水防対策運営事業 【消防署】		一般財源	1,310	○水防訓練 ・風水害等による非常事態に備え、水防団員（消防団員兼務）等の士気の高揚を図り、水防技術の錬磨に努めるため、水防法及び水防計画に基づき実践的な訓練を実施した。 ○水防協議会 ・水防計画その他水防に関して重要な事項を調査審議するため、協議会を開催した。	
5 目 水防費					
予算額	1,346				
決算額	1,310				

9 款 消防費 1 項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績
防災・危機管理事業 【安心まちづくり室】		府支出金 5,140 一般財源 41,467	○一般社団法人日本福祉用具供給協会と「災害時における福祉用具等物資の提供協力に関する協定」を締結 ○特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人幸生福祉会、社会福祉法人愛育会、社会福祉法人南山福祉会と「災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定」を締結 ○自主防災組織の設立支援 ○地域防災計画の改訂 ○複数メディア連携システム導入 ○地域版マイ防災マップ作成 ○災害対策備品の購入 ・防災倉庫、多目的ロール畳、発電機、ガソリン缶、授乳・着替え用テント ○避難所運営訓練の実施の実施 ・薪小学校において、避難所開設から運営組織づくりまでの訓練を行った。
6 目 災害対策費			
予算額	46,896		
決算額	46,607		